

## 船舶事故調査報告書

平成21年11月5日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 長 後藤 昇 弘  
委員 楠 木 行 雄  
委員 横 山 鐵 男（部会長）  
委員 山 本 哲 也  
委員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成21年2月27日 18時54分ごろ本船が発見された。）
発生場所	不明（島根県出雲市出雲日御碕灯台の北西6,000m付近（概位 北緯35°28.5′ 東経132°34.7′）で本船が発見された。）
事故調査の経過	平成21年3月12日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 <sup>たいせい</sup> 大成丸、1.5トン SN3-9369（漁船登録番号）、個人所有 7.55m×1.88m×0.63m、FRP ディーゼル機関、117kW、昭和59年6月7日
乗組員等に関する情報	船長 男性 59歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 平成13年5月24日 免許証交付日 平成17年6月20日 (平成23年5月23日まで有効)
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、平成21年2月27日07時00分ごろ、船長1人が乗船して島根県出雲市宇 <sup>うりゅう</sup> 電（日御碕）漁港を引き縄釣り漁のため出港したが、船長が何らかの理由で落水し、18時54分ごろ、無人の船体が、出雲日御碕灯台の北西6,000m付近で、社団法人日本水難救済会出雲救済所所属船によって発見された。 船体発見時、機関は中立で、釣り糸が海中に入ったままの状態であった。 2月27日20時20分ごろ出雲日御碕灯台の北西6,200m付近で船長が捜索中の漁船によって発見されたが、溺水による死亡と検案された。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東北東、風力 2 海象：うねり 約1m
その他の事項	船長は、日ごろ、体調不良を訴えておらず、当日も異常はなかった。 なお、発見時船長は救命胴衣を着用していた。

分析	<p>乗組員等の関与 不明</p> <p>船体・機関等の関与 なし</p> <p>気象・海象の関与 不明</p> <p>判明した事項の解析 死因は溺水であった。</p> <p>船長は、落水したことにより溺水したものと考えられるが、落水した状況については、明らかにすることができなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が出雲市宇竜（日御碕）漁港北西沖において操業中、船長が落水したため、発生したものと考えられる。</p>